

---

## 2007 年度事業報告

---

2008年2月「シンポジウム 介護保険改定を検証する—『介護現場の今日を見つめ、明日を語る』」を開催しました。基調報告「介護保険改定を検証する」のなかで講師の服部万里子さんは（コミュニティケア研究所副理事長・立教大学コミュニティ福祉学部教授・服部メディカ研究所所長）、以下のように現状を分析しています。

『2005年に介護保険法が改定され、2006年からこの改定がすべてのサービスに適用されました。今回の法改訂に伴い予防給付は要支援1、要支援2と判定された場合が対象となります。改定前は要介護1と思われるもののうち、状態不安定（6ヶ月以内に状態が悪くなると主治医が書いた場合）、認知・感情障害などにより予防給付困難な方を除いて要支援2と判定されます。要支援1の利用限度額は49,700円、要支援2は104,000円（要介護1は165,800円）。介護サービスのメニューは通所サービス中心で包括単価が導入されました。福祉用具貸与のサービスも軽度者には非常に制限の多いものになっています。

国連のデータでは介護認定者が増加しているにもかかわらず、2006年度は介護保険開始以来初めて前年より受給者が減少、2007年度1月分前年同月比で居宅のサービス利用件数が-3.6%、金額が-6.8%となっており、明らかに給付抑制がすすんでいます。その反面、介護保険適用外の有料老人ホームや高齢者住宅などの特定施設の数が増しているものの、様々な問題点が内在しています。

介護保険導入時、国は利用者に「いつでもどこでも必要なサービスが使えます」と言い、事業者には「利用者が増えますよ」と新規参入を誘導したにもかかわらず、その後一転して規制を強化しました。これは、認定の適正化、介護サービス情報の公表、指定更新制などを指します。コムスンにはじめて連座制が適用されました。国の規制緩和→競争→質向上策破綻の責任はどうなるのだろうかと考えます。このような背景の中、相次ぐ報酬引き下げで生活が支えられない等と現場の感覚は非常に厳しく、介護職の求人は急速に悪化しています。

新予防給付では住み慣れた地域での生活を支えるためのサービスとして地域密着型サービスを盛り込みましたが、経営は難しいようです。地域包括支援センターも予防プラン作成に追われ本来の機能を発揮し得てはいません。

事業母体を見ると、訪問介護は営利法人が躍進し、通所介護は社会福祉法人から営利法人への移行傾向にあります。又、療養型医療施設を廃止し地域ケア体制の整備をすすめようとしています。すでに介護療養型施設は減り始めています。施設入居は膨大な数の待機者、病院は退院させられ、そして多くの高齢者は年金暮らしで収入が少ないとなると、重度の介護難民の多量発生が危惧されます。』

いま、ますます非営利団体介護サービス事業所の連帯が重要になってきています。このような状況のなか介護ネットみやぎは、良質な介護サービス提供と健全な事業運営のためにネットワークをひろげ、要介護者と介護者の人権擁護（尊重）、地域住民の福祉向上に資する事業を目的として積極的に活動しました。

## 1. 介護サービスの質の向上のための研修事業

### (1) 介護サービスの質の向上のための研修事業を開催しました。

#### ① 2007年6月27日(水)11:00~17:00 フォレスト仙台2F 第7会議室

情報の公表対応講座—福祉NPOネットみやぎ主催 介護ネットみやぎ共催 出席者41人  
「情報の公表において介護サービス事業所として必要な帳票類およびこころがまえ—訪問介護—」

講師 佐藤ちよみ 対人スキルアップ研究所所長

#### ② 2007年11月9日(金)11:00~17:00 フォレスト仙台2F 第7会議室

情報の公表対応講座—福祉NPOネットみやぎ主催 介護ネットみやぎ共催 出席者55人  
「情報の公表において介護サービス事業所として必要な帳票類およびこころがまえ—居宅介護支援・通所介護—」

講師 佐藤ちよみ 対人スキルアップ研究所所長

### (2) 実務担当者会議を開催し同時に研修・学習会を行いました。

#### ① 第1回 2007年4月12日(木)13:30~16:00 フォレスト仙台5F 501

第1回拡大学習会 参加者 33人

「福祉用具貸与事業者・ケアマネジャーの福祉用具貸与サービスにおける必要な視点」

講師 大場薫さん 宮城県介護研修センター主任主査

#### ② 第2回 2007年6月21日(木)13:00~16:15 フォレスト仙台5F 501

第2回拡大学習会 参加者 25人

「感染症・食中毒予防および感染予防の理解」

講師 残間由美子さん 坂総合病院感染制御室長・感染管理認定看護師

#### ③ 第3回 2007年9月13日(木)13:30~16:00 フォレスト仙台5F 501

学習会 参加者 31人

「ホームヘルプサービスにおける緊急時・事故発生時の対応について」

講師 及川千恵子さん 前花京院地域包括支援センター長

#### ④ 第4回 2007年11月16日(金)13:00~16:00 フォレスト仙台5F 501

第3回拡大学習会 参加者 28人

「災害時の在宅介護サービス事業者による要援護者への避難支援・安否確認の行動ガイドと支援策について」

講師 北 昌司さん NPO法人コミュニティケア研究所所長・元日生協福祉担当部長

#### ⑤ 第5回 2008年2月14日(木)13:30~16:10 フォレスト仙台2F 第6会議室

第4回拡大学習会 参加者 20人

「後期高齢者医療制度と療養病床の今後について」

講師 佃 十尚さん 宮城県民医連副会長・NPO法人介護ネットみやぎ理事

## 2. 共通のマニュアルなどの作成事業

拡大学習会や実務担当者会議を通じて、各事業所の運営やマニュアル整備などの確立に寄与しました。

## 3. 介護サービスに関する苦情解決の第三者委員の共同委嘱

### ① 報告研修会開催 2007年7月26日(木)13:30~16:00 フォレスト仙台5F 501

介護サービスに関する苦情解決の第三者委員を2007年7月1日から2年間、共同委嘱をしました。

共同委嘱している事業所 14団体・162事業所

同時開催 研修「苦情などの対応について」 講師 水谷英夫弁護士 参加者 18人

### ② 「事業者における苦情解決に関する研修」参加

2007年9月6日(事業者対象) 9月7日(第三者委員対象)

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会・福祉サービスに関する運営適正化委員会主催

### ③ 第三者委員苦情相談窓口の設置

第三者委員苦情受付相談の窓口を一本化し、ケアマネジャーが利用者相談の担当をし、利用者が相談をしやすい環境を作りました。相談窓口は通年(土日・祝祭日・年末・年始・お盆の期間をのぞく)9:30~17:00まで開設しました。相談実績は1件でした。

## 4. 介護サービス「情報の公表」の訪問調査事業

### (1) 「情報の公表」調査事業推進委員会を3回開催しました。

① 第1回 2007年5月25日(金)13:30~15:30 フォレスト仙台5F 501

② 第2回 2007年12月19日(水)13:30~16:30 介護ネットみやぎ事務所

③ 第3回 2008年3月14日(金)13:30~16:00 介護ネットみやぎ事務所

### (2) 「情報の公表」調査実務向上検討委員会を立ち上げました。

調査の手順、調査項目の解釈の仕方など事務局が検討し提案するというやり方を行ってききましたが、「情報の公表」についてより深い理解をしている『「情報の公表」調査員指導者』の資格を有する方を委員とし、実際に調査現場で起こりうる課題や調査員研修の持ち方について検討する機関としました。

① 第1回 2007年5月15日(火)13:30~15:30 介護ネットみやぎ事務所

② 第2回 2007年7月20日(金)13:30~15:30 介護ネットみやぎ事務所

③ 第3回 2007年9月3日(月)14:00~16:00 介護ネットみやぎ事務所

④ 第4回 2007年11月8日(木)13:30~15:30 介護ネットみやぎ事務所

### (3) 「情報の公表」苦情解決の第三者委員を委嘱しました。

委員会開催 2007年12月12日(水)11:00~12:00 介護ネットみやぎ事務所

介護サービス「情報の公表」苦情解決の第三者委員を2007年10月11日から2年間委嘱しました。

- (4) 「情報の公表」第三者委員苦情相談窓口を開設しました。  
 第三者委員苦情受付相談の窓口を一本化し、ケアマネジャーが利用者からの相談業務を担当し、利用者が相談しやすい環境を作りました。相談窓口は通年（土日・祝祭日・年末・年始・お盆の期間をのぞく9：30～17：00まで）開設しました。
- (5) 「情報の公表」の2008年度から始まる追加22サービスの調査員指導者として、1人を推薦し、「介護サービス情報の公表」調査員指導者養成研修の課程を修了しました。
- (6) 「情報の公表」の調査員として45人を委託し、「情報の公表」の訪問調査を県内428事業所行いました。（地域別詳細・サービス別詳細は後掲）
- (7) 「情報の公表」調査員の資質向上のために新調査員向け研修3回、全調査員向け研修4回と説明会1回を開催しました。

	テーマ（全調査員向け）	講師名	日時	場所	参加人数
1	・2007年度調査項目の変更箇所確認と訪問マニュアル	佐々木真由美 入間田範子	5/25（金） 10：30～	フォレスト 仙台5F 501	42人
	・情報の公表調査事業推進委員とは	推進委員	16：30		
2	・指定調査機関総合補償制度	東京海上日動火災保険：安部正啓	7/27（金） 10：30～	フォレスト 仙台5F 501	38人
	・感染症・食中毒予防および感染予防の理解	入間田範子	16：00		
	・ワークショップー調査での感想・疑問				
3	・調査全般の見直し	入間田範子	9/28（金）	フォレスト 仙台5F 501	38人
	・調査に求められるマニュアル	入間田範子	10：30～		
	・認知症の理解と認知症ケアの基本	関東澄子	16：00		
4	・災害時の在宅介護サービス事業者による要援護者への避難支援・安否確認の行動ガイドと支援策について	入間田範子	11/30（金） 10：30～	フォレスト 仙台5F 501	34人
	・ワークショップ ーこれまでの訪問調査を振り返って		16：00		
5	・2008年度の調査に向けて 手数料改正と調査内容の説明	入間田範子	'08 3/25 （金） 13：30～	フォレスト 仙台5F 501	34人

	テーマ（新調査員向け）	講師名	日時	場所	参加人数
1	・調査の心得と手順について	入間田範子	7/20（金）	介護ネット みやぎ事務所	6人
	・訪問介護の指定基準 訪問介護の調査項目	渡邊礼子	10：30～ 12：30		
2	・通所介護の指定基準 通所介護の調査項目	佐藤静江	8/22（水） 10：30～ 13：00	介護ネット みやぎ事務所	6人
3	・居宅介護支援の指定基準 居宅介護の調査項目	佐々木真由美	10/29（月） 10：30～	介護ネット みやぎ事務所	8人
	・訪問看護の指定基準 訪問看護の調査項目	松浦洋子	15：00		

#### 5. 介護サービスの第三者評価事業の調査研究事業

##### (1) 第三者評価検討委員会を再開しました。

第1回 2007年11月30日（金）15：30～17：00 介護ネットみやぎ事務所

##### (2) 宮城県福祉サービス第三者評価調査員を2人養成しました。

第三者評価調査員養成研修参加 2008年 2/21～22 2/27～29

#### 6. 成年後見研究チームの調査研究事業

成年後見制度の活用に関する情報と、まもり一歩の活用に関する情報の提供を行うとともに、市民参加の枠組みづくりや「市民後見人」について研究するため、成年後見研究チームを立ち上げました。

① 2008年1月28日（月） 第1回市民後見人研究チーム会議 介護ネットみやぎ事務所

② 2008年3月1日（土）2日（日） NPO法人あいち 暮らしと権利 協同ネット視察（名古屋）

#### 7. 介護保険制度をより良いものにするための活動

##### (1) 「介護サービス情報の公表」事業所アンケートをまとめました。

介護ネットみやぎが「介護サービス情報の公表」の調査に訪問した事業所に対し、調査後にアンケートを行っています。2006年度分をまとめ、2007年5月31日に「情報の公表」の責任主体である宮城県に報告懇談し、この制度をよりよいものにするために、早急なる対応を求めました。

- (2) 2007年度総会記念講演「市民後見人のこれから果たすべき役割」を開催しました。

2007年7月12日(木)14:45~16:15 フォレスト仙台2F 第1・2会議室

講師 荒中弁護士 出席者 50人

- (3) シンポジウム「介護保険改定を検証する—介護現場の今日を見つめ、明日を語る」を開催しました。

2008年2月9日(土)11:00~16:00 仙台シルバーセンター第2研修室

第1部 基本報告「介護保険を検証する」

講師 服部万里子さん 服部メディカル研究所所長・立教大学教授

第2部 報告

- ・「地域包括支援センターからみた高齢者の現状と課題」

報告者 嵐田光宏さん 仙台西中田地域包括支援センターセンター長  
社会福祉法人仙台ビーナス会白東苑苑長

- ・「NPOから見た介護労働の現状と課題」

報告者 中村祥子さん NPO法人グループゆう代表理事

- ・「医療事業者からみた療養型病床の現状と課題」

報告者 佃十尚さん 宮城県民主医療機関連合会副会長

第3部 パネルディスカッション

パネリスト 嵐田光宏さん 中村祥子さん 佃十尚さん

助言者 服部万里子さん

コーディネーター 入間田範子さん

参加者 146人

- (4) 「宮城県地域ケア体制整備構想」に対する意見を提出しました。

宮城県の構想案は、地域の社会資源が直面している現状を分析し、その課題を解決し、地域ケア体制の向上をはかる取り組みにはなっていません。介護サービスの必要量を確保する為、「宮城県において介護サービスの必要量を確保するために、現状では不可欠な社会資源となっている医療療養病床を削減しないこと」を求める文書を2008年2月20日に宮城県に提出しました。

## 8. 情報の発信

- (1) 「情報紙」7号~12号を発行しました。

- (2) ホームページを作成しました。

## 9. 理事会

- (1) 理事会を5回、臨時理事会を1回開催し、視察研修を1回もちました。

① 第1回 2007年5月18日(金)13:30~16:00 介護ネットみやぎ事務所

② 第2回 2007年7月12日(木)11:30~12:15 介護ネットみやぎ事務所

- ③ 第3回 2007年10月11日(木)13:30~16:00 フォレスト仙台第8会議室
- ④ 第4回 2007年12月13日(木)13:30~15:30 フォレスト仙台第8会議室
- ⑤ 臨時理事会 2008年2月9日(土)9:30~10:10 シルバーセンター5F会議室
- ⑥ 第5回 2008年3月12日(水)13:30~16:00 フォレスト仙台第8会議室
- ⑦ 理事・監事研修 2007年11月22日(木)23日(金) イリスもとまち視察(札幌)

(2) 持ち回り理事会を3回開催しました。

- ① 第1回 2007年6月28日(木)
- ② 第2回 2007年8月21日(火)
- ③ 第3回 2007年10月22日(月)

## 10. 監事会

(1) 監事会を開催しました。

2007年6月11日(月)14:30~15:30 介護ネットみやぎ事務所

## 11. 事務局体制

(1) 事務局長・事務局次長・事務局員3人・情報担当者1人で運営しました。

(2) 事務局会議を週1回開催しました。

(3) 事務局スタッフの資質の向上のために外部研修に参加しました。

- ① 「情報の公表」短期集中講座 2007年5月7日(月)  
財団法人富士福祉事業団主催 千代田プラットフォームスクウェア
- ② 療養型病床再編による特養への影響と今後の展望 2007年10月23日(火)24日(水)  
第64回全国老人福祉施設大会 盛岡グランドホテル、岩手県民会館大ホール
- ③ 高齢者権利擁護セミナー 2007年10月27日(土)  
NPO法人「エール」主催 かんぼの宿「松島」
- ④ 福祉事業戦略セミナー 2007年10月31日(水)  
日本生活協同組合連合会主催 健康ライフプラザ
- ⑤ 2007年度くらしの助け合いコーディネーター研修会 2007年10月31日(水)  
日本生協連北海道・東北地連主催 仙台ガーデンパレス
- ⑥ 第2回成年後見セミナー 2007年11月17日(土)  
仙台市成年後見サポート推進協議会主催 仙台市福祉プラザ
- ⑦ 地域協同推進フォーラム 2008年2月7日(木)  
地域協同推進フォーラム実行委員会主催(さわやか財団、全社協、全農、日生協) J Aホール(東京)